



あおもり健康企画

# あけぼの

vol.  
117

INDEX P2.ぐっすり眠るために P3.大間原発反対現地集会／わたしの推薦図書



2017年  
原水爆禁止世界大会

8月7日～9日、長崎で  
開催された原水爆禁止世界  
大会に参加してきました。

72年前の8月9日午前11時

2分、原子爆弾『ファットマン』は死者約74千人、負傷者75千人という被害をもたらしました。私はその当

時の市民が逃げた経路を実際に歩いてきました。被害の少ない地域へ行くには山を越えなければなりません。そこを重度の火傷を負いながら裸足で歩いて行つたそうです。その状況を想像すると涙がでました。

今年は被爆者が長年待ち続けてきた核兵器禁止条約が国連で採択されました。しかし世界で唯一の被

兵器禁止条約に日本が署名することを目指して活動する方が今生きている私たちの使命だと思います。  
(大野店事務／吉田 和美)

爆国である日本はこの条約に署名していません。この条約は核兵器廃絶へ向けての新たなスタートです。実体験を語ってくれる被爆者の方々も高齢になっていますが核兵器の恐ろしさを後世へ伝えるため頑張っています。その意思を継承し、核

長崎市での  
開会総会にて



ぐっすり

# 眠るために



知っておきたい  
6つのコト

皆さんはぐっすりと眠れていますか？

多くの方が不満に感じている睡眠ですが、より良い睡眠をとるために生活習慣や睡眠環境を整えることが大切と言われています。睡眠を上手にとるための工夫について、ご紹介します。

朝

1. 決まった時刻に起きて、  
日光にあたりましょう。



体内時計は覚醒と睡眠を繰り返すように機能しており、日光を浴びることで体内時計がリセットされるようになります。曇っているときは蛍光灯の光を利用しましょう。

昼

2. お昼寝をするなら  
15時までに30分間

日中の眠気を解消し、その後すっきり過ごすのに役立ちます。

夜

3. コーヒーやタバコ、  
お酒は控えましょう。



カフェインやニコチンには覚醒作用があります。寝酒による眠りは浅い上に、途中で目が覚めたり、朝早く目が覚めたりします。寝酒を習慣になると眠るのに必要な酒量がだんだん増えてしまい、健康を害します。

4. お風呂は38℃位のぬるめの入浴で体を温めましょう。

体温は起きている時は高め、寝ている間は低めに変動します。高かった体温が低下していく過程で眠気が生じるのをお勧めです。暑い時期に寝苦しいのは、体温が下がりにくいからです。

寝★

5. 就寝の2~3時間前には  
部屋を明るくし過ぎないように。



就寝間近に強い光を浴びると、体内時計が「まだ活動できる時間がある」と勘違いするため、眠りにつく時刻が先延ばしになってしまいます。パソコンやスマートフォンの画面を見るのも終わりましょう。

6. 床に入るのは眠くなってからにしましょう  
(早く眠る努力をしない)

早い時間に床に入ると、眠らなくては!という意気込みにより、返って頭が冴えてしまうことがあります。

まとめ

焦らず生活習慣の見直しを継続することで、睡眠の質は改善していきます。できるところから、1つずつ取り入れてみてはいかがでしょうか。(妙見店 薬剤師／大水 瑛子)

# 大間原発反対現地集会

7月14、15日に下北の大間町で行われた「大間原発反対現地集会」に参加しました。

有刺鉄線のあるフェンス・監視カメラが設置された大間原発建設予定地の脇で行われ、東日本大震災時に東京電力福島第一原発近くの火力発電所で働いていた方や震災の影響で他県に移住した方からお話を聞きました。

原発のある地域も、誰かの大切なふるさとです。「今年の3月末に住宅支援が打ち切られ、福島に帰れば被ばく、残れば路頭

に放り出される」という言葉を聞き、戻れない・住めないふるさとを作ってしまう原発の恐ろしさを再認識しました。

今年で第10回目の開催となり

ますが二度目の原発震災を起こさないために今後も反対の声を上げ続けて行くことが大切です。そしていつの日か反対運動を行わなくとも良い未来が実現することが望れます。

(大野店事務／端村由貴人)



大間原発反対現地集会ポスター



## Books

### 「はてしない物語」 ミヒヤエル・エンデ／著

青い字で、本の世界での出来事は赤い字で書かれています。主人公は『虚無』におかされ滅亡寸前のファンタジエン国を救うために、勇気を振り絞って冒險を続けていく。そして私も、彼と果てしない旅を続けるのです。



(八戸店 薬剤師／三笠朋子)

ご応募お待ちしています

お気に入りの本のタイトルと紹介文をお書きの上、ハガキ又は直接あけぼの薬局各店へご応募ください。

## なのはな 流しそうめん



7月22日(土)、朝から土砂降りの雨で外での開催が危ぶまれましたが、徐々に晴れ間が見え、無事に行なうことが出来ました。

今年は、職員有志によるスコップ三味線隊が急遽結成され、「ちえっこよされ」で会場を大いに盛り上げてくれました。流しそうめんの他にも、焼き鳥や枝豆、スイカやノンアルコールビール等もあり、参加者からは「おいしい♪」「楽しいう！」と大好評でした。

(なのはな／福沢 絵理子)

## 法人ロゴマークが出来ました！



形では「重なるハート・よりそう気持ち・生命の芽吹き・抱きしめる心・あけぼの(日の出)」を、色や書体では「優しさ・安心感・元気さ・楽しさ」を表現しています。色違いの「あけぼの薬局」バージョンもあります。

このロゴマークとともに、地域の皆様に永く愛されるよう努めてまいります。今後とも、よろしくお願いします。

## 私の趣味 ⑨

食べ歩きで 蕎麦 を堪能。



どこの蕎麦でしょう？



津軽、信州、出雲。そして、へぎ、板、わんこ。これ何だと思いますか？

実は、全国のご当地蕎麦。日本の蕎麦の歴史は古く、縄文時代にはそばの栽培がおこなわれ、江戸時代から庶民に広まったと言われています。今では日常的に食べられる栄養豊富な和食として人気ですよね。

私は、近所の蕎麦屋から旅先まで、さま

ざまな蕎麦をいただくのが好きで、食べ歩きをしています。一口目は蕎麦のみを、その後出汁をつけてズズズッと。最後は蕎麦湯を堪能し、蕎麦文化の奥深さを感じながら、心と胃袋を満たしています。

そろそろ秋蕎麦の季節ですね。みなさんのイチ押しをぜひ教えてください。

(大野店 事務／対馬 利穂)